

參考資料

参考資料

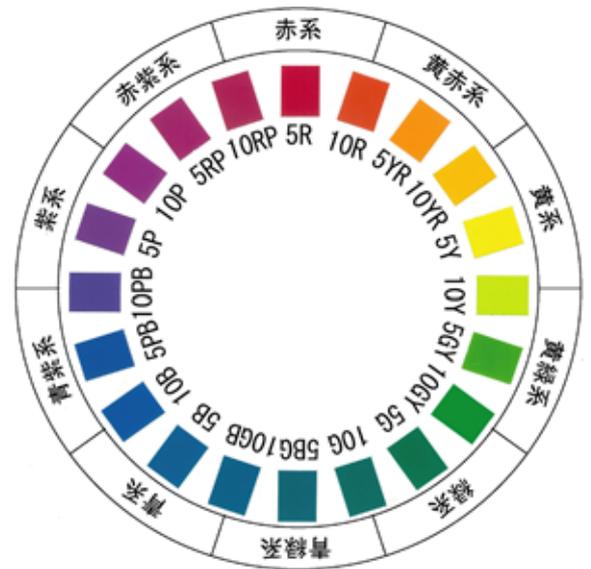
マンセル表色系について

マンセル表色系とは？

マンセル表色とは、アメリカの美術家、アルバート・H・マンセル（1858～1918）が考案した色彩表現体系で、その数値を「マンセル値」と呼びます。

マンセル表色は、系統的に整理し記号化されたもので、その色がどんな色であるかを正確に表すことができます。

マンセル表色系では、色相・明度・彩度のそれぞれ独立した色の性質（三属性）によってひとつの色を表示することができます。



色相環

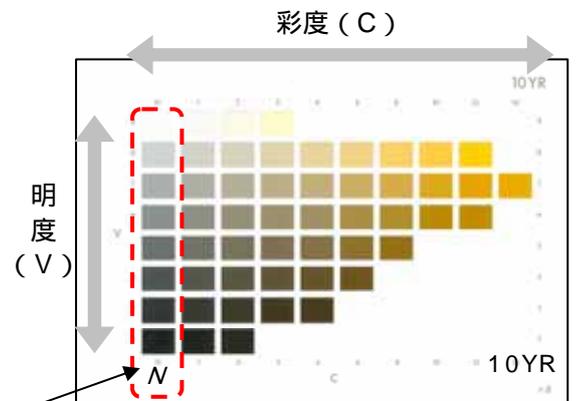
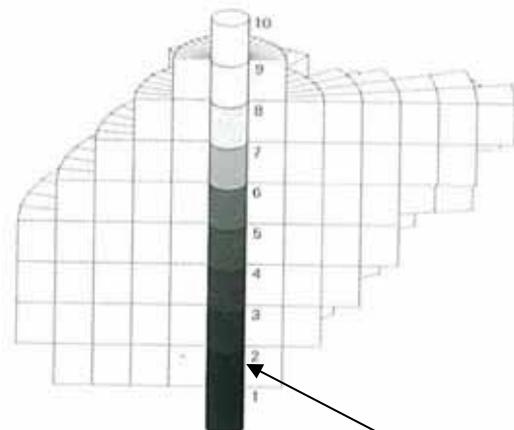
色相 (Hue)・・・どんな色合いか

R (赤) Y (黄) G (緑) B (青) P (紫) 5色相を基準とし、さらにその中間に YR (黄赤) GY (緑黄) BG (青緑) PB (青紫) RP (赤紫) を配し、10色相をもって構成します。

明度 (Value)

・・・どのくらいの明るさか、暗さか

通常1～9.5までで、数字が大きいほど明るくなります。明るいことを「明度が高い」といいます。また、完全な黒を0、完全な白を10とします。



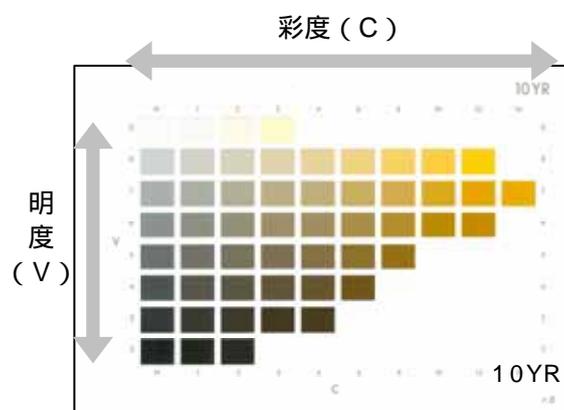
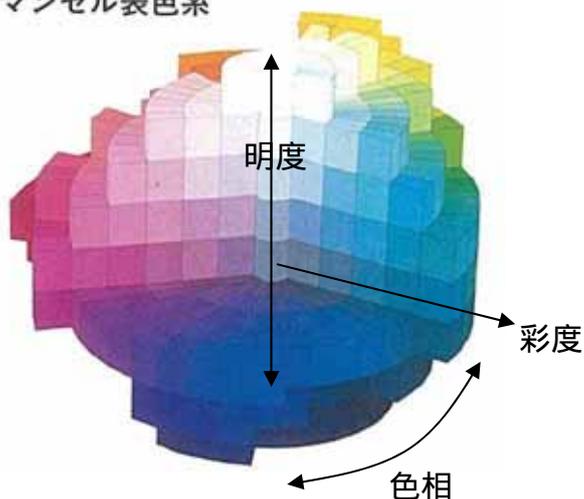
縦軸が明度を示す

彩度 (Chroma)

・ ・どのくらい鮮やかか、くすんでいるのか

彩度も数字で表され、数字が大きいほど鮮やかさが増します。その最高値は色相によって若干異なります。鮮やかなことを「彩度が高い」といいます。

マンセル表色系



マンセル記号の見方の説明

マンセル表色は色相 明度 / 彩度の順に読み、マンセル記号は、H V / Cの順に書き表します。

例えば「5 R 8 / 2」は「5アール8の2」と読みます。

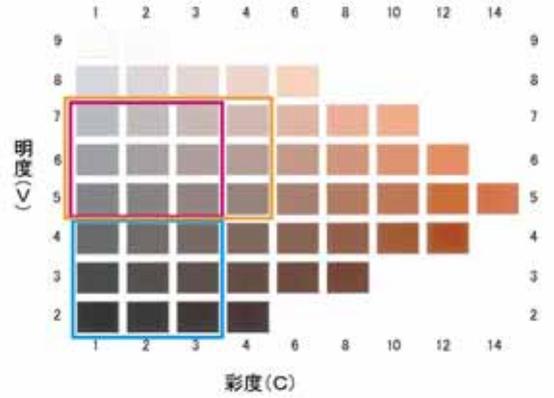
また、彩度0明度9の無彩色は「N9.0」と表します。

ごアール 8 はち の に
5 R / 8 / 2
色相 明度 彩度

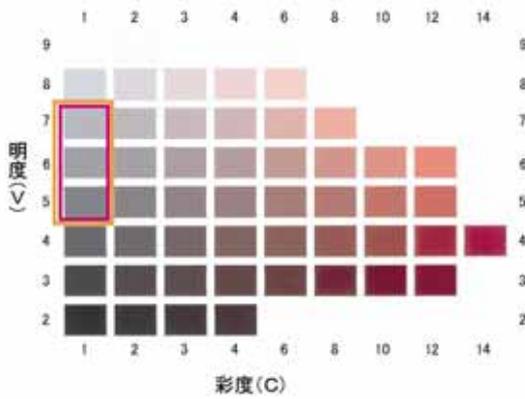
色彩基準の主な色票

この色票は印刷物のため、実際の色とは異なる場合がありますので、色見本等により御確認下さい。

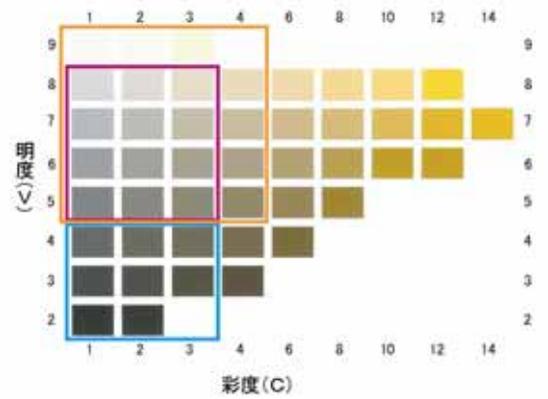
10R



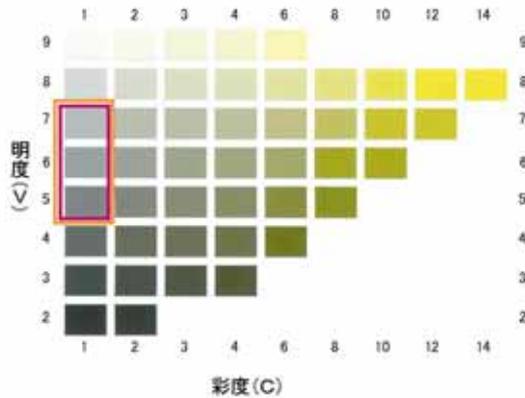
5R



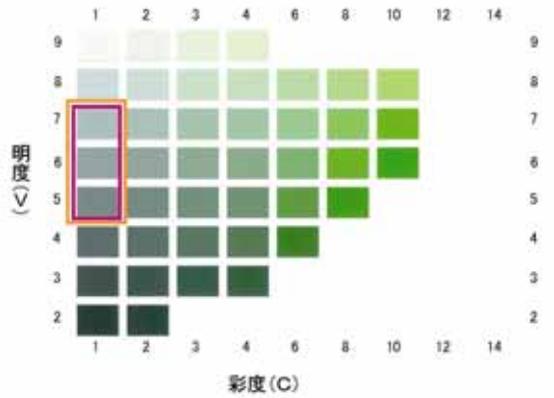
10YR



5Y



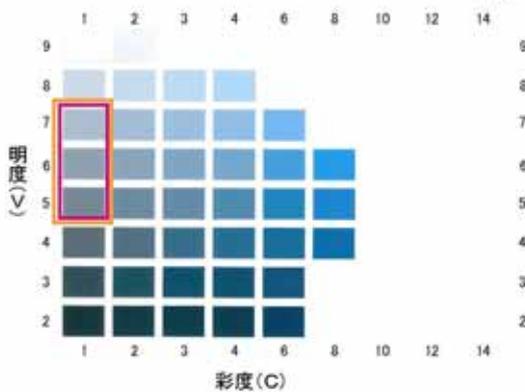
5GY



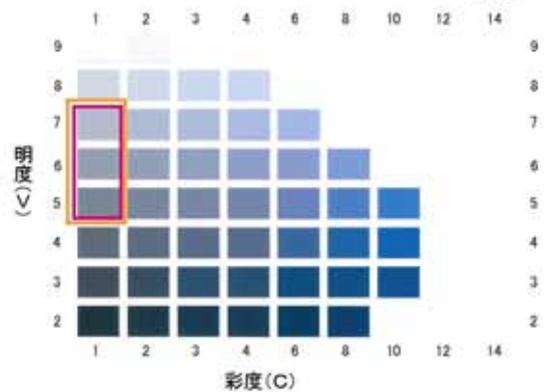
N

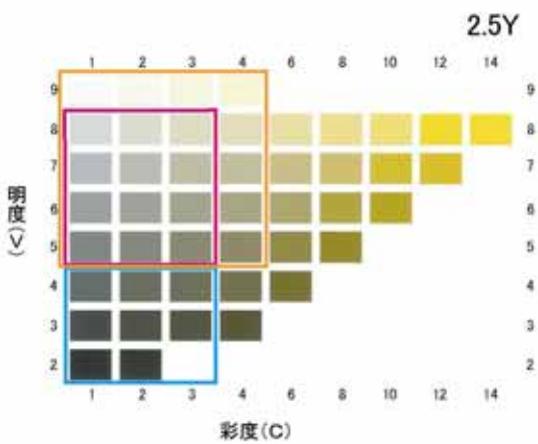
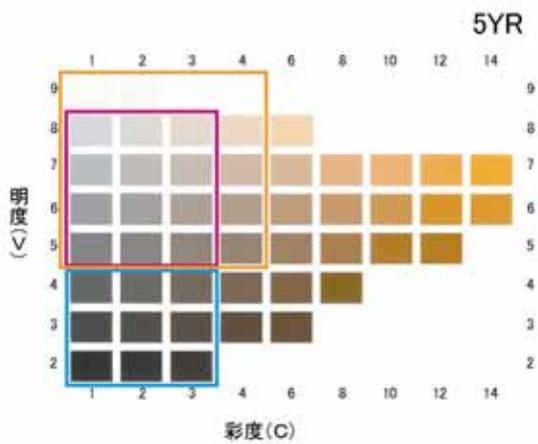


5B



5PB





建築物等の外壁の色彩基準	
	俯瞰景観重点ゾーン (地階を除く階数が4以上の建築物等 (1)) 及びその他のゾーン
	俯瞰景観重点ゾーン ((1) 以外の建築物)

- 1
- ・地階を除く階数が4以上の建築物
 - ・高さが12mを超える建築物
 - ・床面積の合計が1,000㎡を超える建築物

建築物等の屋根の色彩基準	
	俯瞰景観重点ゾーン

